

2020年3月期 第3四半期 決算説明会

2020年2月3日
株式会社 **DTS**

第3四半期 連結業績

売上高は、金融分野・法人ソリューション分野の増収、Nelito新規連結・DTC決算期変更含め、前年同期比+69.9億円。

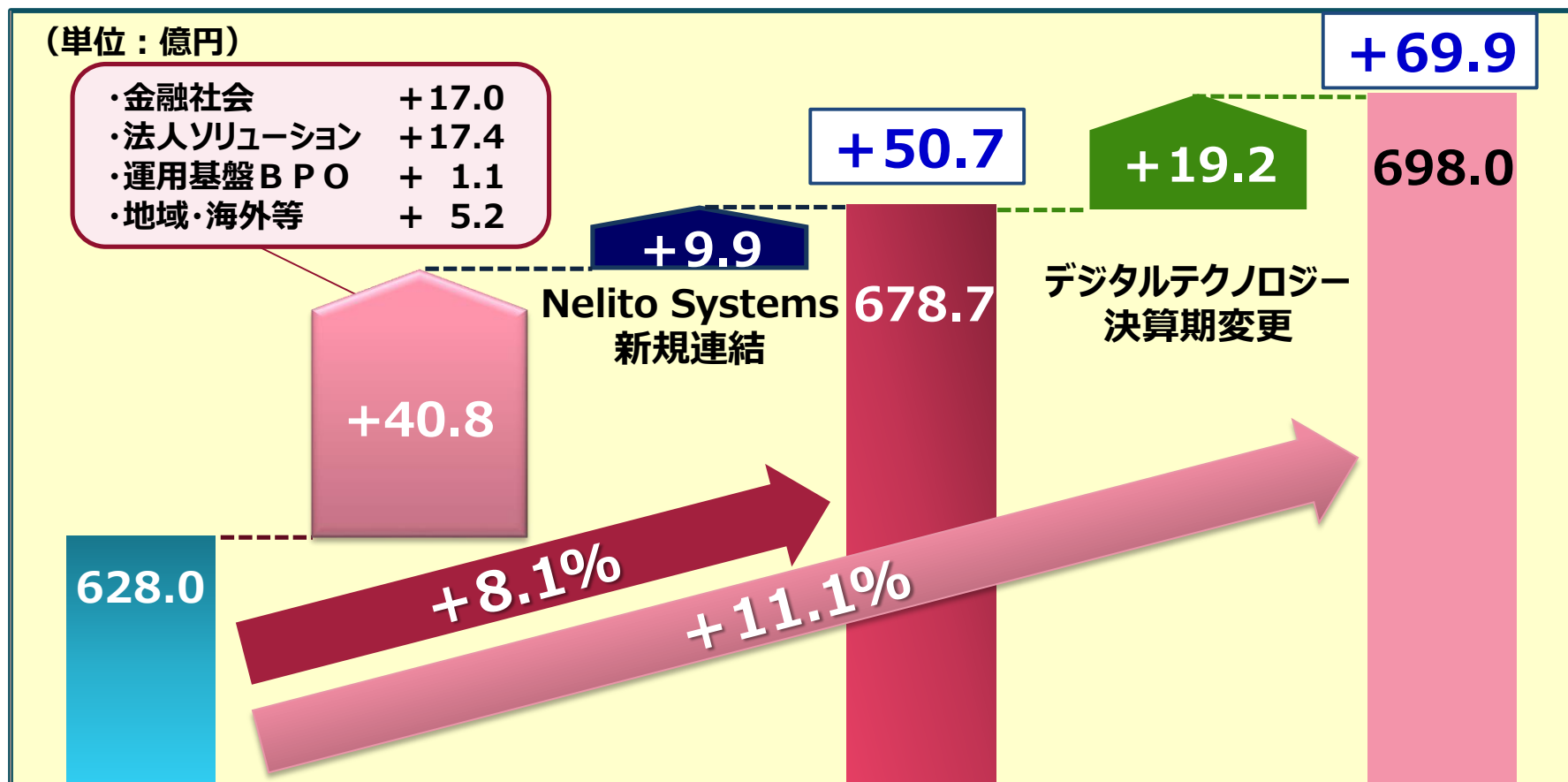
営業利益は、戦略的な販管費の活用や組込み関連分野の前年特需による反動減があったものの、増収に伴う利益増などにより前年同期比+5.2億円。

売上高、営業利益ともに第3四半期累計期間における過去最高を更新。

(単位：億円)	実績	売上比（前年同期比）		前年同期比		業績予想に対する進捗率
売上高	698.0 <678.7>	—		+69.9 <+50.7>	111.1% <108.1%>	74.7% ※73.6%
売上総利益	136.1 <134.2>	19.5% <19.8%>	(△0.8pt) <△0.5pt>	+8.8 <+6.8>	106.9% <105.4%>	74.2%
販管費	61.0 <59.6>	8.7% <8.8%>	(△0.4pt) <△0.4pt>	+3.5 <+2.2>	106.2% <103.9%>	73.1%
営業利益	75.1 <74.5>	10.8% <11.0%>	(△0.4pt) <△0.2pt>	+5.2 <+4.6>	107.5% <106.6%>	75.2% ※76.1%
経常利益	76.7 <76.0>	11.0% <11.2%>	(△0.3pt) <△0.1pt>	+5.6 <+4.9>	107.9% <107.0%>	75.6%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	52.4 <52.0>	7.5% <7.7%>	(△0.2pt) <△0.0pt>	+4.0 <+3.5>	108.3% <107.4%>	76.0%

(参考) 第3四半期 売上高増減要因

デジタルテクノロジーの決算期変更影響を除いた場合、前年同期比+50.7億円 (+8.1%成長)。



2019年3月期
第3四半期

2020年3月期
第3四半期

第3四半期 個別業績

売上高は、金融分野・法人ソリューション分野の増収により、前年同期比+38.0億円。

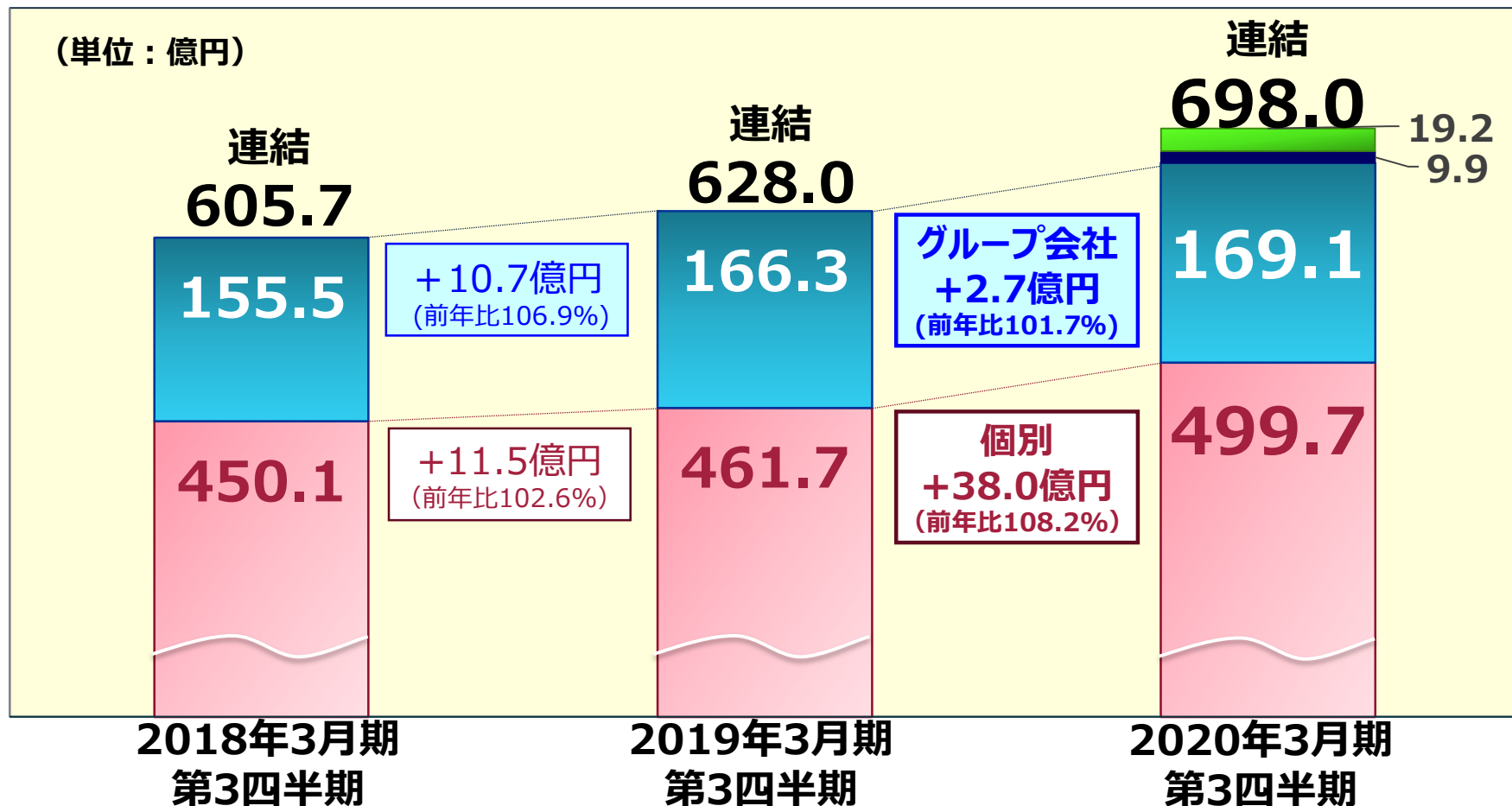
営業利益は、販管費の戦略的活用による増加を増収に伴う利益増や不採算案件の減少などでカバーし、前年同期比+7.8億円。

(単位：億円)	実績	売上比（前年同期比）		前年同期比	
売上高	499.7	—		+38.0 <+61.9>	108.2% <114.2%>
売上総利益	99.9	20.0%	(+0.1pt) <+0.0pt>	+8.2 <+12.4>	109.0% <114.3%>
販管費	37.0	7.4%	(△0.5pt) <△0.4pt>	+0.3 <+2.7>	101.0% <108.1%>
営業利益	62.8	12.6%	(+0.7pt) <+0.4pt>	+7.8 <+9.6>	114.3% <118.2%>
経常利益	68.7	13.8%	(+1.0pt) <+0.7pt>	+9.6 <+11.4>	116.3% <120.0%>
四半期純利益	48.6	9.7%	(+0.5pt) <+0.3pt>	+6.0 <+7.2>	114.2% <117.6%>

売上高の推移【個別・グループ会社】

個別(DTS)は、証券や住宅関連の好調などで、前年同期比+38.0億円。
グループ会社では、地域分野が順調に推移したことなどにより、前年同期比
+2.7億円（Nelitoの新規連結・DTC決算期変更を除く）。

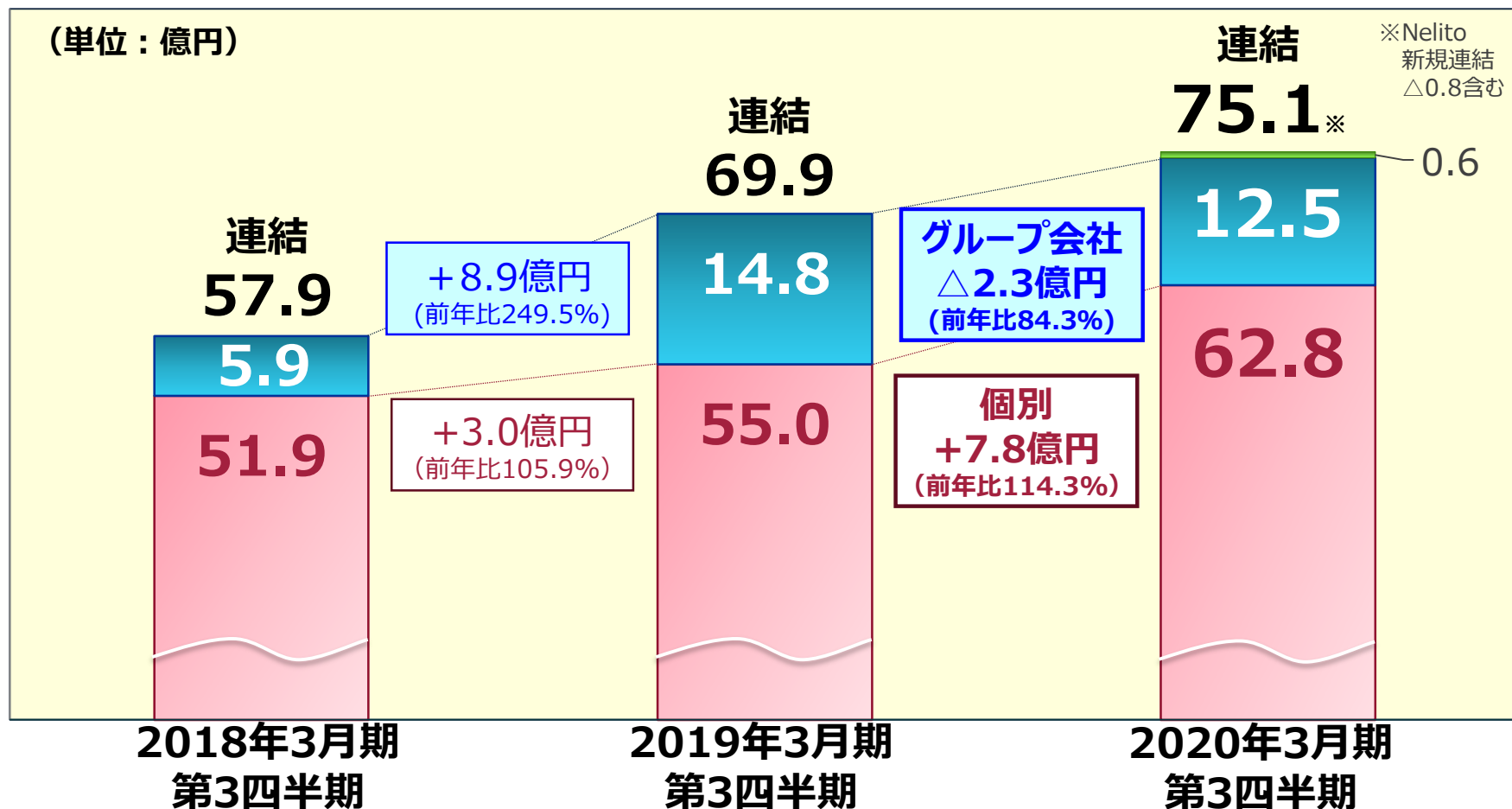
■ 個別売上高 ■ グループ会社売上高（連結調整含む） ■ Nelito新規連結 ■ DTC決算期変更



営業利益の推移【個別・グループ会社】

個別(DTS)は、売上増加に伴う利益増などにより+7.8億円。
グループ会社では、前年の組込み関連における特需の反動減などにより、前年同期比△2.3億円。

■ 個別営業利益 ■ グループ会社営業利益 (連結調整含む) ■ DTC決算期変更



第3四半期 セグメント別売上高

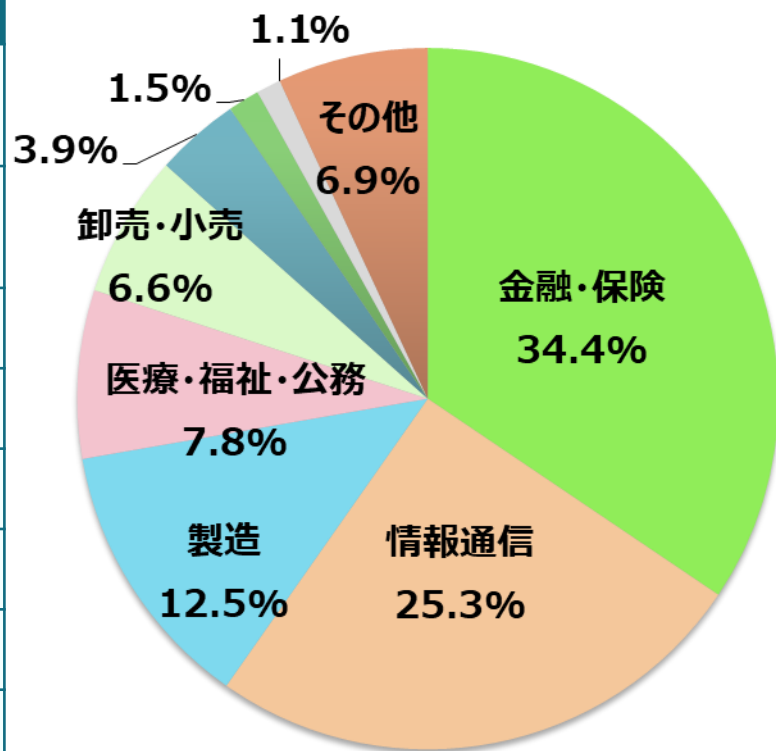
- ・金融社会では、証券の大型案件や政府系金融機関などの増加により増収。
- ・法人ソリューションでは、住宅関連などの案件が好調に推移し、増収。
- ・運用基盤BPOでは、DTC決算期変更影響を除くと前年同期並み。
- ・地域・海外等では、地域分野の順調な業績やNelitoの新規連結などで増収。

(単位：億円)	実績	売上比（前年同期比）		前年同期比		業績予想に対する進捗率
売上高	698.0 <678.7>	—		+69.9 <+50.7>	111.1% <108.1%>	74.7%
金融社会	231.2	33.1% <34.1%>	(△1.0pt) <△0.0pt>	+17.0	107.9%	74.6%
法人ソリューション	198.9	28.5% <29.3%>	(△0.4pt) <+0.4pt>	+17.4	109.6%	72.9%
運用基盤BPO	188.8 <169.5>	27.1% <25.0%>	(+0.2pt) <△1.8pt>	+20.3 <+1.1>	112.1% <100.7%>	73.2%
地域・海外等	79.0	11.3% <11.6%>	(+1.2pt) <+1.5pt>	+15.1	123.8%	84.1%

(参考) 第3四半期 エンドユーザー別 連結売上高

経済産業省による業種分類別売上高

(単位：億円)	金額	構成比	前年同期比	
金融・保険	233.8	34.4%	+22.3 (※)	110.6%
情報通信	171.7	25.3%	+3.2 (※)	101.9%
製造	84.8	12.5%	+7.8	110.3%
医療・福祉・公務	52.6	7.8%	+1.7	103.5%
卸売・小売	44.6	6.6%	+3.4	108.4%
運輸・郵便	26.4	3.9%	+1.1	104.6%
教育・学習支援	9.8	1.5%	+1.3	116.3%
学術研究・専門・ 技術サービス	7.6	1.1%	△ 1.1	87.4%
その他	47.1	6.9%	+10.5	128.8%
合計	678.7	100.0%	+50.7	108.1%



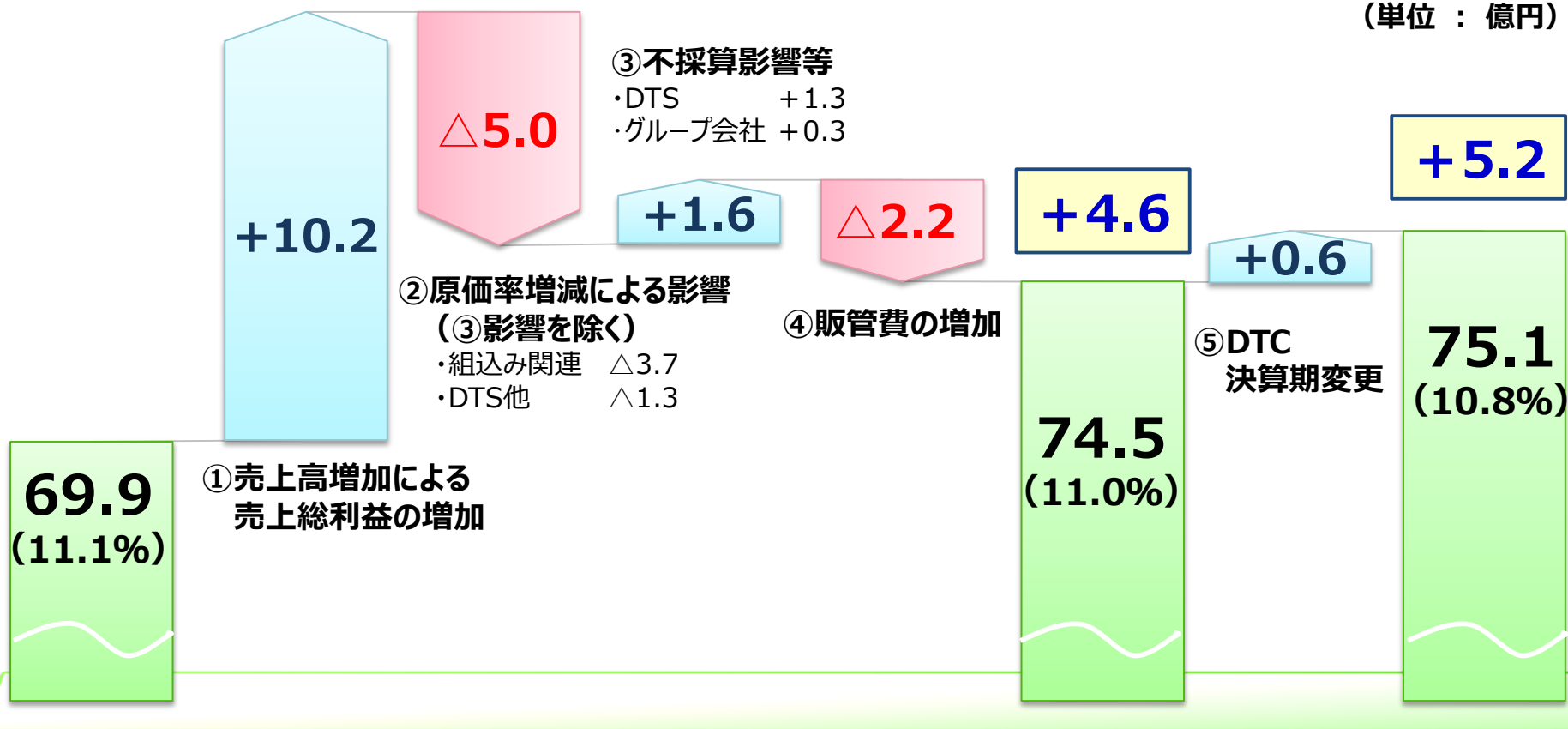
- 運輸・郵便
- 教育・学習支援
- 学術研究・専門・技術サービス業

※Nelito新規連結分含む：金融・保険+4.8、情報通信+3.9

第3四半期 連結営業利益の増減要因

売上増加に伴う利益増で、戦略的な販管費の活用や組込み関連分野における前年特需の反動減などをカバーし、前年同期比+5.2億円。

(単位：億円)



2019年3月期
第3四半期

2020年3月期
第3四半期

【受注残高の状況】

- ・金融社会では、金融分野のOA案件完了やメガバンクの案件縮小などで減少。
- ・法人ソリューションでは、住宅関連やSAP案件の拡大で増加。
- ・運用基盤BPOでは、DTCの決算期変更影響を除くと前年同期並み。
- ・地域・海外等では、Nelitoの新規連結や地域分野の好調などで増加。

単位（億円、%）	受注高				受注残高			
	実績	構成比	前年同期比		実績	構成比	前年同期比	
連結	525.9 <503.9>	-	+41.8 <+19.7>	108.6% <104.1%>	219.4 <216.5>	-	+9.5 <+6.7>	104.6% <103.2%>
金融社会	147.7	28.1% <29.3%>	△5.5	96.4%	70.7	32.3% <32.7%>	△15.4	82.1%
法人ソリューション	191.0	36.3% <37.9%>	+16.4	109.4%	65.1	29.7% <30.1%>	+6.8	111.7%
運用基盤BPO	105.3 <83.2>	20.0% <16.5%>	+14.0 <△7.9>	115.4% <91.2%>	49.4 <46.6>	22.5% <21.5%>	+3.4 <+0.6>	107.5% <101.4%>
地域・海外等	81.7	15.5% <16.2%>	+16.8	126.0%	34.0	15.5% <15.7%>	+14.7	176.4%

(参考) 主なプレスリリース等

公表日	会社名	タイトル・概要
2019年		
4月26日	D T S	インド Nelito Systems Limitedを子会社化 ※Nelito Systems Limitedの株式を追加取得し、子会社とすることを決定。DTSグループの金融事業分野において、さらなる事業シナジーの実現により、グローバルビジネス拡大を目指す
8月5日	D T S インサイト	「システムLSI設計ソリューションサービスの受注を開始」 ※システムLSIやFPGA、周辺回路/基板のハードウェア設計・製造と、OS ポーティング・ドライバ開発などのソフトウェア開発をワンストップで提供。本サービスにより、お客様は複数のベンダーとの調整や管理負担が軽減され、最適なハードウェアとファームウェアを実装したLSI設計が可能
9月5日	D T S WEST	「国内初 LGWAN上で動作する『kotosora for LGWAN』を提供開始」 ※LGWAN（総合行政ネットワーク）上で利用できる多言語 AI チャットボットサービス「kotosora for LGWAN」の提供を開始。本サービス導入により、単純で定型的な業務をチャットボットで対応することで、自治体職員が住民サービス提供などの「人」にしか出来ない業務に注力することを支援
9月25日	D T S インサイト	「SiFiveと日本市場の正規代理店としてパートナーシップ契約を締結」 ※DTSインサイトは、商用目的のRISC-VプロセッサIP及び半導体シリコンソリューションのリーディングカンパニーであるSiFive（米国）と日本市場におけるSiFiveのRISC-V IP及びツール販売に関するパートナーシップ契約を締結
10月7日	D T S WEST	「ランゲージワン株式会社が提供を開始する多言語AIチャットボットサービスに『kotosora』を採用」 ※多言語電話・映像通訳サービスのランゲージワン株式会社が提供する「多言語AIチャットボットサービス」にDTS WESTのAI FAQ ソリューション「kotosora」が採用された。

(参考) 主なプレスリリース等

公表日	会社名	タイトル・概要
2019年		
11月11日	D T S インサイト	「JTAG デバッグツール『adviceXross』を開発」 （提供開始:2020年春予定） ※JTAGデバッグツールadviceLUNA IIの後継機種として『adviceXross(アドバイスクロス)』を開発。ハードウェアとadviceシリーズ用GUIデバッグを再設計し、基本機能を強化することで応答性能を大幅に向上。さらに、ハイパーバイザー対応など新機能を搭載し、デバッグやテスト効率向上を支援。
11月27日	D T S	「女性活躍推進法に基づく『えるぼし』認定を取得」 ※えるぼし認定の5つの評価項目のうち「1.採用」「2.継続就業」「3.労働時間等の働き方」「5.多様なキャリアコース」の4つが評価され、2019年10月17日付で3段階中、2段階目の認定を取得。
12月9日	D T S	「社内ヘルプデスクをデジタル変革するBPOサービス『ReSM plus』販売開始」 ※情報システム部門や総務部門等の社内ヘルプデスク担当向けに、社内FAQや業務マニュアル等の活用をデジタル技術でサポートするBPOサービス「ReSM plus(リズムプラス)」を12月9日より販売開始。
12月16日	D T S WEST	「京都市『地域企業輝き賞』を受賞」 ※京都市消防局様や京都市向け防災情報のシステム開発などへの取り組みが評価され、京都市から「京都市 輝く地域企業表彰」における「地域企業輝き賞」を受賞。
2020年		
1月14日	D T S インサイト	「フラッシュオンボードプログラマ『NETIMPRESS acorde』販売開始予定」 ※フラッシュオンボードプログラマ「G-NETIMPRESS」の後継モデルのマルチチャンネルプログラマ『NETIMPRESS acorde』（ネットインプレス アコルデ）を、2020年2月20日より販売開始。通信ポーレート、内部処理を高速化しフラッシュマイコンへの書き込み時間を短縮。

2020年3月期 第3四半期 決算説明会 ご清聴ありがとうございました

新たな価値を創り出す

MADE BY DTS Group



本資料についてのご注意

本資料に記載されている将来の売上高および利益などの予想数値は、業界の動向を含む経済情勢、お客様の動向など、現時点で入手可能な情報をもとにした見通しを前提としておりますが、これらは、種々の不確実な要因の影響を受けます。したがって、実際の売上高および利益などは、本資料に記載されている予想数値とは異なる場合がありますことをご承知おきください。